



子ども大学かわごえ

CUK だより

第 53 号 NO.150331

2014 年 6 月 30 日

子ども大学かわごえ 第 7 期 第 10 回 授業記録

日時：2014 年 04 月 19 日(土) 14:00~16:00

場所：東京国際大学 第一キャンパス

授業テーマ：やさしい経済学

講師：東京工業大学 池上彰 先生



1. お金って何か？

問：1 万円がなぜ 1 万円の価値があるの？日本銀行が発行したから？

お金だから ⇨ 正解

- ・なぜお金か？…皆がお金だと思っているから ⇨ だから色々な買い物ができる。
- ・ではソマリア(東アフリカ)のお金が日本で使えるか？
⇨ ダメ。皆がお金だと思わないから。
- ・米 100 ドル=日本の 1 万円に相当が日本で使えるか？
⇨ 受け取ってくれる人と受け取らない人がいる。
- ・日本円…アフリカでは使えない。 } つまりお金は皆がお金だと思っていれば使える
米ドル…アフリカで使える。

ビットコイン

果たしてお金なのか？…お金ではない。仮想通貨だから。

お金だと思っている人だけが使っている。



- ・ソマリアのお金はとてもキレイ…使われた事のない紙幣
ソマリアでは政府と反政府派が戦争をしている。
政府が発行した紙幣がお金の機能を果たしていない。誰もお金だと思っていない。
- ・日本の 1 万円は紙幣として通用している。
皆がお金だと思っているから。一番大切なことは ⇨ **信用**

2. お金の発達

お金の無かった時代は？物々交換…かんたんではなかった！

ウサギの肉が食べたい海辺に住んでいる人と

魚が食べたい山に住んでいる人が出会わないと

物々交換は成立しない。



やがて…



海辺に住んでる人と山に住んでる人の交換

- ・物々交換したい人同士で広場に集まるようになった

・しかし毎日集まらない ⇨ 日にちを決めて市場に集まった。

市場のはじまり

千葉県八日市場市
三重県四日市市
東京都五日市町
(東京都あきる野市)

昔の市場の名残



貨幣の発達

交換しやすいもの。皆が欲しいもの…布やキレイな貝から
古代中国では貝殻がお金になった

お金に関係するもの「貝」が漢字に入っている。

買,貯,財,貴,賃,貧,貸 賣 売



ローマ帝国の兵士の給与

塩で支払われていた…塩は人が生きて行くのに不可欠…塩は色々な物と交換出来た。
サラリウム…塩 ⇨ サラリーマンに変化

貨幣として

簡単に壊れないもの。輝くもの…貝の代わりに使えるものを探し
はじめた。



銅貨: 出来立ての銅は輝いてる…オリンピックの銅メダル。但し酸化し易い。
様々な形に加工し易い。

銀貨: 銅より天然に少量。高付加価値貨幣。

金貨: 銀よりも更に天然に少量。希少性があり、人工的に作り出せない。錆びない。
産出量に限りがある。(無限に産出しない)

ビットコイン

金と同じように全体の数が決まっている。

コンピューターを使って計算しないと掘り出せないしくみを作った。

(特徴 簡単に掘り出せないしくみ)

信用できるようになった…お金の代わりになった。(信用が生まれた)



黄金の国=ジパング

日本は古来より金や銀の産出量が多かった。(=佐渡金山、石見銀山)

マルコ・ポーロ「東方見聞録」で日本を「黄金の国：ジパング」として紹介した。

金貨や銀貨の不便

多量に持つと重たい。ドロボウや強盗に狙われる

⇨ 金貨や銀貨を他人に預ける ⇨ 預かり証の発行 = 預けた金・銀貨と交換できる。

物を買う時に金貨や銀貨を渡さずに預かり証を渡す ⇨ 紙幣の発達。

預かり証…お金持ちの人のサイン。ただの紙なのに人が信用してお金になった。

預かり証を発行する人…やがて銀行になった。(「行」の字の意味=会社)

銀行

明治時代…第一、第二、第三…のように日本全国にたくさんの銀行があって、各行でそれぞれが独自にお金を発行した。

悪い銀行…持っている金の保有量以上の預かり証(=紙幣)を発行

預けてる人が不安になって、皆が預けている金と交換 ⇨ 銀行の倒産

日本銀行・・・日本で唯一お金を発行出来る銀行

マカオ・・・二つの銀行、香港は三つの銀行がお金を発行出来る。

イギリス・・・イングランド銀行：イギリス全土で使えるお金を発行

スコットランド銀行：スコットランドだけで使えるお金を発行

アメリカ・・・ドルを発行している銀行：12 銀行(=A ~ L 銀行)

ドルを管理している機関：FRB=連邦準備制度理事会

ニューヨーク銀行・・・円をドルに交換出来る銀行

ドルの造幣局：裁断前の 1 ドル紙幣(=32 枚/1 シート)を 40 ドルでお土産として売っている。



・ジンバブエの紙幣

100 兆ジンバブエ紙幣・・・インフレでお金の価値が下がった。(10 ドルの価値も無い)
ジンバブエの大統領は物の値段を上げる事を禁じたので品物が市場から消えた。

⇒ 南アフリカ通貨：ランドと米ドルをお金としたら、ジンバブエのインフレが止まった。他国の通貨でインフレが止まった事例！

・リビアのカダフィー大佐

紙幣に自分の顔を印刷させた 政権が崩壊 現在はカダフィーの顔を塗りつぶして使用している。

・お金は不幸の元か？

カンボジアのポルポト政権はお札を廃止 経済活動の停滞

お札で封筒を作った お金を廃してかえって国民が不幸になった。

・世界の色々なお金

香港のお札はプラスチックで出来ている。 耐久性良好。偽造もし難い。

イスラエルとスイスのお金は人の顔がお札の縦に印刷されている。

3 . 「経済」って何か？

英語・・・Economy・・・昔の人は和訳に困った。

古代中国の言葉：「経世済民」 ⇒ **経済**

世の中を上手く動かして、人々を豊かにすること。

経済学とは？・・・お金儲けをする学問ではない。
資源(人、物、お金)の最適配分を考える学問
地球上の資源は限られている。



鉄・・・鉄鉱石 目的は？ビル、橋、自動車、その他？

人・・・人も資源 失業している人がいる。働きたいのに働いていない

・・・資源が上手く配分されていない。

・旧ソビエトの政策・・・5 ヶ年計画：

1 年に洋服を何着作るか？

靴を何足作るか？

} 1年以上前から決めておいた。
でも上手くいかなかった。

旧ソビエトのやり方だと品質やデザインなどは考えずに「ただ作れば良い」と言うやり方になってしまった。 多くの生産品が売れ残った。

需要と供給によって値段が決まる。

・ムダが少なくなる・・・自由競争、フリーマーケット：国や行政が口を挟まない。

・自由競争=弱肉強食・・・強い人が勝ち、弱い人が負ける：自由競争の弊害

・安売り合戦・・・弱い会社が潰れる 1 社独占 品物の値段が上がる

⇒ 政治の出番（政策によって弊害をなくしたり、軽減する）

問：皆は小遣いでいくらのうな重を食べますか？



他にも例えば 100 万円や 150 万円の腕時計が売っていると同じ売り場では 5～10 万円の腕時計が安く感じる
…5～10 万円の腕時計だって高いのに！



これを「行動経済学」と言う。

- ・機会費用…何かを選んだ事によって払っている費用、他の事を選んだ場合の価値を犠牲にしている。

大学へ入学する……4年間で500万円のお金を払う
大学へ進学しない…4年間で働いて1,200万円のお金が入る } 1,700万円の差

4.まとめ

- ・何かをする時に何かをムダにしている……機会費用が発生
- ・小中学校は無料で学べる = 国にとって機会費用
しかし将来有能な人材、高いレベルの人材を作りたいから国が小中学生へ投資をしている。小中学生が大人になると働いて納税するから投資が回収できる。
- ・フィリピンのスラム街…学校へ行かずにゴミ拾いでお金を稼いでいる教育などの機会費用を負担していない 親も子供も貧しい / 貧困から悪い道へ入る 貧困の連鎖



池上先生の願い

- ・みなさんに世の中の為になる人になって、税金もきちんと納める大人になって欲しい。税金をたくさん納め、学校で学んだ知識を使って貧しい人を救って欲しい。世の為、他人の為になって欲しい。

学長 遠藤克弥

事務局

NPO法人子ども大学かわごえ
〒350-1109 川越市霞ヶ関北 3-12-6
霞ヶ関北自治会館内



H-P <http://www.cuk.or.jp>
TEL 080-2053-2991 (事務局直通)
FAX 049-233-1640F
E_MAIL info@cuk.or.jp